

高千穂観光イラストマップ

※ネット
予約あり

高千穂峡貸しボート

ボートから見上げる真名井の滝や、柱状節理の峡谷は迫力満点です。

運行状況や利用料金・乗船方法についてはこちらをご確認下さい。



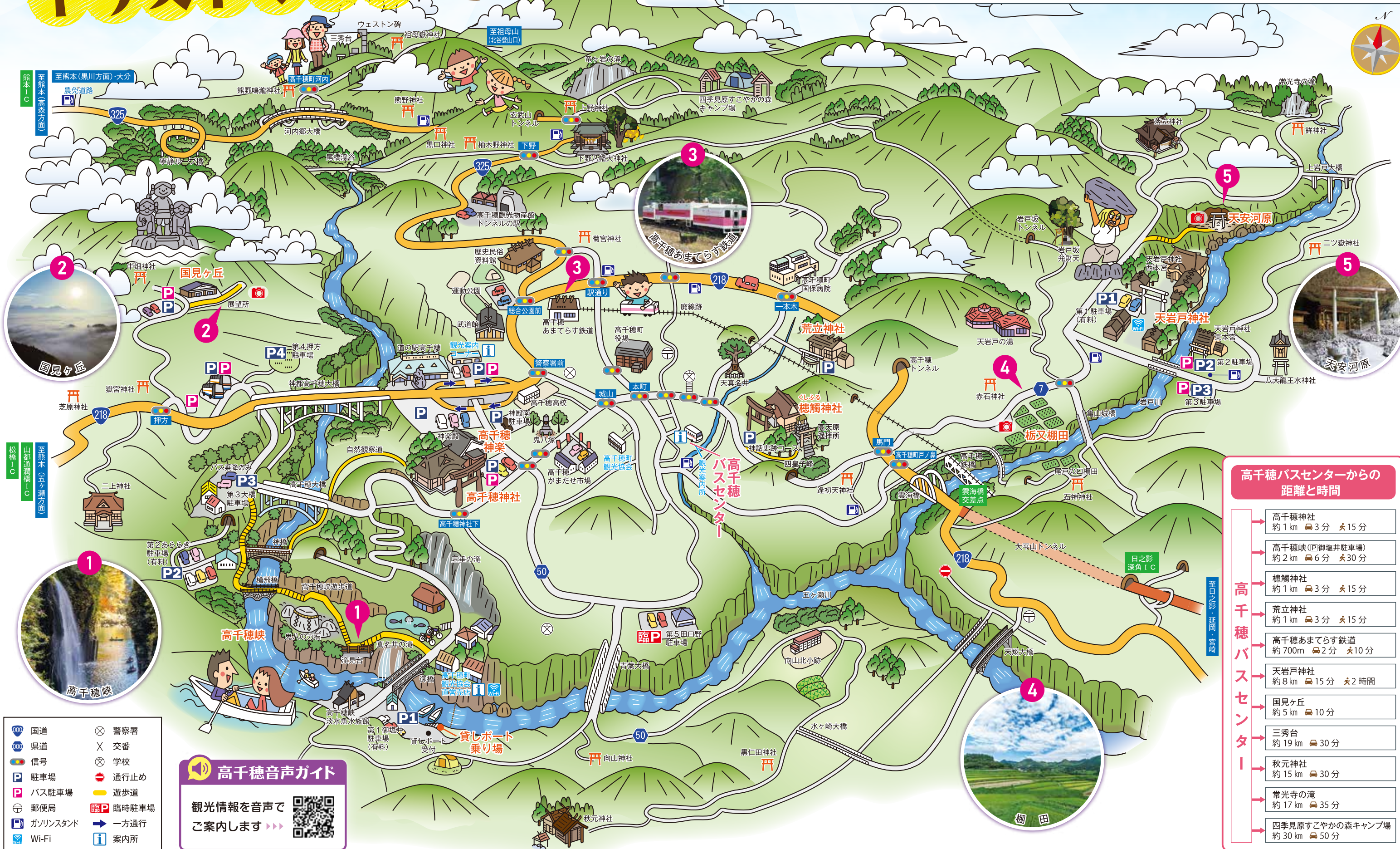
【営業時間】8:30~17:00(※最終受付16:30)
【問合せ】0982-82-2140(高千穂峡貸しボート受付)
【カーナビ】0982-72-2269(高千穂峡淡水魚水族館)

※ネット
予約あり

高千穂神楽

「高千穂神楽」は365日毎晩20時より1時間、夜神楽三十三番の中から代表的な4番「手力雄の舞」「鉦女の舞」「戸取の舞」「御神体の舞」を公開しています。

【時間】20:00~21:00(毎晩)
【拝観料】1名 1,000円(税込)(小学生まで無料)
【場所】高千穂神社神楽殿
【問合せ】0982-73-1213(高千穂町観光協会)



高千穂バスセンターからの距離と時間

高千穂神社	約1km	徒歩3分	バス15分
高千穂峡(旧御塩井駐車場)	約2km	徒歩6分	バス30分
穂觸神社	約1km	徒歩3分	バス15分
荒立神社	約1km	徒歩3分	バス15分
高千穂あまてらす鉄道	約700m	徒歩2分	バス10分
天岩戸神社	約8km	徒歩15分	バス2時間
国見ヶ丘	約5km	徒歩10分	
三秀台	約19km	徒歩30分	
秋元神社	約15km	徒歩30分	
常光寺の滝	約17km	徒歩35分	
四季見原すこやか森キャンプ場	約30km	徒歩50分	

高千穂音声ガイド

観光情報を音声で
ご案内します ▶▶▶



- 国道
- 県道
- 信号
- 駐車場
- バス駐車場
- 郵便局
- ガソリンスタンド
- Wi-Fi
- 警察署
- 交番
- 学校
- 通行止め
- 遊歩道
- 臨時駐車場
- 一方通行
- 案内所

高千穂峡

カーナビ設定はこちら! 🚗
0982-72-2269
(高千穂峡淡水魚水族館)



高千穂峡貸しポート

乗船時間：30分
定員：3名(未就学児を含めた場合のみ最大4名)
料金：有料
営業時間：8:30～17:00(※最終受付16:30) 繰り上げ終了あり
問合せ：0982-82-2140 (高千穂峡貸しポート受付)

※ネット
予約あり

ボート情報は、
こちらから



高千穂峡は

今から約27万年前・14万年前・12万年前・9万年前の4度にわたる阿蘇火山活動によって噴出した火砕流が、冷え固まり川などの侵食によって柱状節理の素晴らしい峡谷になりました。高さは平均80m、高いところで100mの断崖やV字峡谷が東西にわたり約7kmも続いています。約1kmの遊歩道が整備され日本の滝百選に選ばれた真名井の滝や雄大な峡谷美が楽しめます。

- 1934年(昭和9年)11月五箇瀬川峡谷として国の名勝・天然記念物に指定
- 1965年(昭和40年)3月祖母傾国定公園の一部に指定

① 真名井の滝

日本の滝百選に選ばれています。古事記では、天村雲命が水種を移した天真名井の水が地下を通ってここで流れ落ちていると伝えられており、落差約17mです。



② 玉垂の滝

おのころ池の上にある滝で、断崖にある高さ約5m、幅約15mの滝で岩肌の隙間から幾筋もの水が湧き出て滝となって流れ落ちています。



③ おのころ池

国産みの神話で知られる神々がつくり出した最初の島が、池中央のおのころ島です。高千穂神社の春祭では御神幸の御輿がおのころ池に入り、島を3回まわって禊をします。



④ 月形

天岩戸神話で天照大神が天岩戸から出た後、素戔嗚尊がもう二度と悪さをしないと反省の証に刻んだものです。昔は文字がなかったので、代わりに絵を描きました。



⑤ 鬼八の力石

高千穂に伝わる伝説では高千穂神社の祭神三毛入野命が高千穂地方で悪行をはたらいていた鬼八を退治しこの地を治めたといわれています。この時、鬼八が三毛入野命に投げ力自慢をした石だといわれています。



⑦ 仙人の屏風岩

高さ約70m。切り立った柱状節理が屏風に見えることから名付けられました。神通力を持つ仙人にこそ成せる業のような造形美です。



⑧ 柱状節理

噴火によって流れ出した火砕流が冷え固まる時に、柱の形として現れるものを柱状節理と呼びます。阿蘇山の火砕流によって出来た柱状節理を、五ヶ瀬川がさらに侵食して出来た美しいV字峡谷です。



⑥ 高千穂三橋

同じ峡谷で3本のアーチ橋が見えるのは全国でも大変めずらしいスポットです。低い橋から「神橋」「高千穂大橋」「神都高千穂大橋」と年代別に架けられています。



⑨ 観光協会直営売店

特産品やお土産を販売しており、種類豊富なソフトクリームも楽しめます。観光案内コーナーもあり観光資料などお気軽にお問い合わせ下さい。
【営業時間】8:30～17:00



神話と伝説のまち 高千穂 高千穂観光みどころスポット



たちほじんじや

高千穂神社

☎ 0982-72-2413

高千穂郷八十八社の総社。御祭神は高千穂皇神と十社大明神で、縁結び・交通安全・厄除けの神として広く信仰を集めています。境内には「秩父杉(樹齢 800 年)」や「夫婦杉」がそびえています。



あまのいわとじんじや

天岩戸神社

☎ 0982-74-8239

日本神話(古事記・日本書紀)に書かれている天岩戸神話の伝説の地で、西本宮・東本宮があり、両社とも天照大神を御祭神としてお祀りしています。西本宮は天照大神がお隠れになられた洞窟が御神体です。



あまのやすかわら

天安河原

天岩戸神社西本宮から岩戸川に沿って徒歩で約10分。天照大神が天岩戸に隠れ天地暗黒となり、八百万の神々がこの河原に集まり相談されたと伝えられる大洞窟。



くしふるじんじや

穂觸神社

(高千穂神社)
☎ 0982-72-2413

天孫降臨の地として伝えられる「穂觸の峰」に創建された神社。古くは「穂觸の峰」を御神体としてお祀りしていましたが、1694年(元禄7年)に社殿を建立し、瓊々杵尊をはじめ降臨された神々をお祀りしています。



あらたてじんじや

荒立神社

☎ 0982-72-2368

天孫降臨の道案内をつとめた猿田彦神が天鈿女命と結ばれ、荒木でお宮を建立したため荒立神社といわれています。交通安全・縁結び・商売繁盛・厄除け・芸能などの神として信仰されています。



くにみがおか

国見ヶ丘

標高513mの展望所。神武天皇の御孫・建磐龍命(タテイワタツノミコト)が、国見をされたという伝説の丘で、高千穂盆地を一望でき、気象条件が合えば秋の早朝には雲海を見ることができる絶景スポットです。



たちほのよかぐら

高千穂の夜神楽

夜通し三十三番の神楽を奉納する「高千穂の夜神楽」は毎年11月中旬から2月上旬にかけて各集落の例祭日に奉納されており、1978年(昭和53年)国の重要無形民俗文化財に指定されています。
【問合せ】0982-73-1212 (高千穂町役場)



一般社団法人 高千穂町観光協会
TEL 0982-73-1213
FAX 0982-73-1239



高千穂町企画観光課
TEL 0982-73-1212
FAX 0982-73-1234

お問い合わせ